

**製品名: S6K1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87123**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:59 kDa; Observed MW:70 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	S6K1
別名	S6K; PS6K; S6K1; STK14A; p70-S6K; p70 S6KA; p70-alpha; S6K-beta-1; p70(S6K)-alpha
遺伝子 ID	6198
SwissProt ID	P23443
免疫原	ヒト S6K1 の合成ペプチド

**背景**

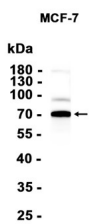
この遺伝子は、リボソーム S6 キナーゼファミリーに属するセリン / スレオニンキナーゼをコードしています。コードされているタン

パク質は、mTOR (哺乳類ラパマイシン標的タンパク質) シグナル伝達に応答し、タンパク質合成、細胞増殖、および細胞増殖を促進します。この遺伝子の活性はヒト癌との関連が報告されています。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されています。選択的翻訳開始部位の利用により、N末端が長いまたは短いアイソフォームが生じ、細胞内局在が異なる場合があります。この遺伝子には、17番染色体上に2つの擬遺伝子が存在します。[RefSeq 提供、2013年1月]

## 研究分野

-

## 画像データ



S6K1 ウサギモノクローナル抗体を 1:3000 で使用した MCF-7 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。